

Gikai-plus かしわ

かしわ市議会だより

No.  令和6年(2024) 11月15日発行

9月定例会の議案をピックアップ	▶ P.2
質疑並びに一般質問	▶ P.3
各委員会の構成	▶ P.7
新正副議長を選出など	▶ P.8



「議会プラスかしわ」は、「見やすく・わかりやすく・読みやすく」という3つをプラスしたいという思いを込めたロゴマークです。

学校給食の安定的な実施に向けて 公会計化で保護者・教職員・行政にメリット

9月定例会は、教育行政に関して多くの質問がされました。ここでは、今定例会にて全会一致で可決された「柏市学校給食費条例の制定について」を取り上げます。



※写真はイメージ

可決 柏市学校給食費条例の制定について(令和7年4月1日施行)

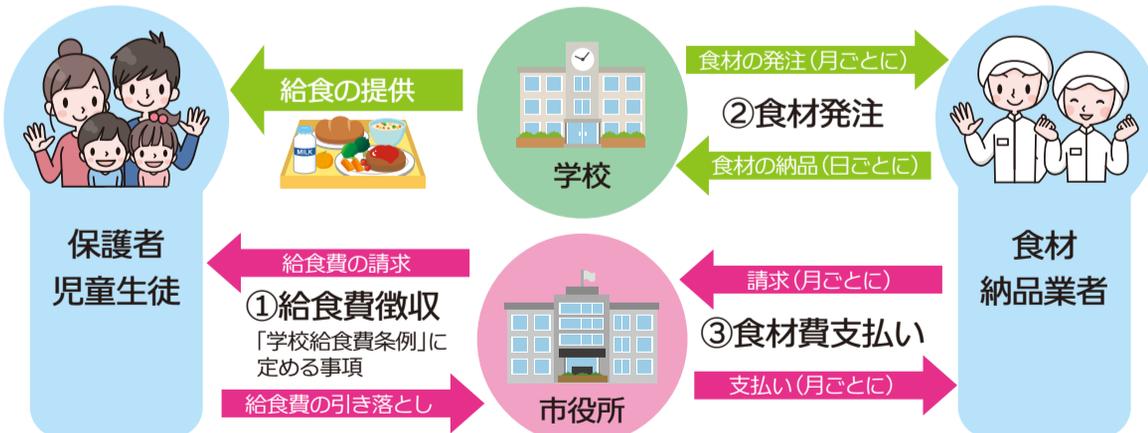
学校給食費を公会計化し、市が徴収・管理を行うための条例を制定する議案を可決しました。

条例制定の背景

現在、本市の小中学校の学校給食費は、各校が徴収・管理をする私会計を採用していますが、国の中央教育審議会において、**学校給食費については、公会計化及び地方公共団体による徴収を基本とすべきとの考え方が示されました。**

このことを踏まえ、教員の働き方改革の観点から、本市においても、学校給食費を公会計化するに当たり、その徴収・管理について必要な事項を条例で定めることになりました。

公会計化後のイメージ 学校給食費の徴収と食材費の支払いを市(委託業者)が行います。



こんな疑問がありました。

本会議

Q 学校給食費の公会計化により、誰にどんなメリットがあるのか。

A これまでは給食費を納付するために、各学校が指定する金融機関に口座を開設する必要があったが、公会計化後は国内の多くの金融機関を利用できるよう準備を進めているため、保護者にとって利便性が向上すると考えている。また、私会計方式による給食費の管理業務や滞納整理業務は教職員にとって大きな負担となっていたため、市が管理をすることで、教職員の業務量の負担軽減が期待できる。さらに、システム導入による業務の効率化や収納状況に左右されない安定的な給食の実施なども公会計化の効果として見込んでいる。

教育子供委員会

Q 周辺自治体の実施状況は。

A 本市と我孫子市を除くほとんどの周辺自治体で公会計化を導入済みである。

柏市議会 9月定例会の流れ ● 本会議 ● 委員会

9月6日 開会 ● ●
選挙により正副議長を選出、各委員会正副委員長を互選(7・8面参照)市長から市政報告、議案の提出

9月12日~9月20日 ●
23人が登壇し、議案及び市政に関する質疑並びに一般質問(3~6面参照)議案第20号について、委員会付託・討論を省略し、採決

9月24日・25日、10月1日 ●
総務市民・健康福祉・教育子供・建設経済環境の4常任委員会にて議案や請願を審査

9月27日 ●
決算に関する議案を除いた議案や請願について、各委員長からの審査の経過と結果の報告(書面)の後、討論を経て採決(議決結果は2面参照)追加議案(議案第48号~第53号)の提出

10月3日 ●
決算に関する議案及び議案第48号~第53号について、各委員長からの審査の経過と結果の報告(書面)の後、討論を経て採決(議決結果は2面参照)